

令和3年度第1回古河市子ども・子育て会議 摘録

日 時	令和3年6月22日（火） 14：00～15：40
場 所	古河市役所 総和第2庁舎 会議室1
出席委員	楠田委員（会長）、齊藤委員（副会長）、水落委員、田中委員、 舘野委員、友野委員、大高委員、加藤委員、 工藤委員、小林裕美委員、綱川委員、小林淳子委員
欠席委員	秋山委員、稲見委員、櫻井委員、山本委員
事務局	福祉部 野沢部長 福祉部子ども福祉課 岡安課長、毛塚課長補佐 福祉部子ども福祉課子ども政策係 長浜係長、伊藤主幹、針谷主事
内 容	議題（1）待機児童数について （2）公立保育所運営ビジョンについて ・関戸保育所の方針確定について ・第三保育所長寿命化事業について （3）認可外保育施設キッズスペース nino 古河店の公表について （4）その他
事務局 楠田会長 工藤委員 事務局	<p>【古河市子ども・子育て会議】</p> <p>《議事》</p> <p>（1）待機児童数について</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>事務局からの説明が終了しました。皆様のご意見を求めます。</p> <p>厚労省から2020年の出生数が調査開始以来最も少ない約84万人、前年比約2万2千人減との発表がありました。東京都や千葉県をはじめ、全国的にもその影響がでていそうです。古河市についても、年齢によっては利用申込者数が減少している等既に影響は始まっています。今後も定員割れ施設の増加等様々な場面で間違いなく影響は出てくると考えています。子ども福祉課では少子化対策や今後の待機児童数の推移について、どのように考えていますか。</p> <p>古河市の出生数は近年まで1,000人超えでの推移でしたが、平成31年以降は1,000人を下回る数で推移しており、少子化対策は重大な責務であると考えています。子ども福祉課では、少子化対策の一環として今年度から結婚新生活支援事業を開始しました。この事業は金銭的な理由から結婚に踏み切ることが出来ない方々に対し、最大30万円の補助を行い、結婚の後押しが少しでも出来ればと開始した制度になります。この4月から開始し、現時点では2組が当補助金を活用している状況となります。また、今後の待機児童数の推移について、総児童数が減少傾向にあることから、待機児童は発生しづらくなる状況であ</p>

ると考えられます。今後についても引き続き官民で協力しながら安定的な保育の提供が出来る環境づくりを行えればと考えています。

加藤委員 保護者のなかには兄弟が既に利用している施設の入所を希望する方もいらっしゃるかと思いますが、そういった希望についてはどう配慮していますか。

事務局 利用申込を頂く際の申込書に希望施設をご記入いただいておりますので、それにより希望を把握しています。加藤委員のお見込みの通り、兄弟が既に利用している施設を希望される方はいらっしゃいますが、そういった希望に対しては、利用調整の際に調整点を付与し配慮を行っています。しかし、該当の施設を希望する方が複数の場合、調整点が高い順に利用決定をしていますので、場合によっては希望通りの施設に入所できない方もいらっしゃるのが現状です。ただし、市内どの保育施設でも保育の提供は受けられますので、申込されたすべての方が可能な限り保育の提供を受けられるよう利用調整を行っております。

工藤委員 なかなか利用者からの希望が集まらない施設も市内にはございます。各施設で様々な対策を行っているとは思いますが、どうしても立地や周辺地域の状況等により、そういった状況が発生してしまうこともあります。また、兄弟がそれぞれ違う施設での入所となると保護者の負担は甚大となります。この2点について、利用調整の際には十分な配慮をしていただきたいと思います。

事務局 様々な理由から入所申込をされる方がいらっしゃいますので、全ての申込者が希望通りに利用頂くことは大変困難であるのが実際の現状です。可能な限り希望を汲んだ利用調整を行っていますので、ご理解いただけますようお願いいたします。

友野委員 利用開始時に兄弟別々の施設への入所となってしまう場合でも、年度途中で希望施設に転園することは可能ですか。

事務局 希望施設に空きが発生した場合等、該当施設が入所可能となった際には転園頂けます。

楠田会長 児童数が減少するなか少子化対策の観点においても保育を受けやすい体制の構築が今まで以上に重要になると思います。きめ細かい利用調整の実施等古河市においてもぜひ尽力してください。

(2) 公立保育所運営ビジョンについて

- ・ 関戸保育所の方針確定について
- ・ 第三保育所長寿命化事業について

事務局 資料に基づき説明

楠田会長 事務局からの説明が終了しました。皆様のご意見を求めます。

工藤委員 今後の公立保育所について、公設民営化や定員数の減少は検討されていますか。

事務局 現在のところ予定はございません。しかし公立保育所運営ビジョンは平成 29 年度末に策定したものとなっていますので、現在の公立保育所を取り巻く状況を踏まえた計画内容の

	見直しを行うことも検討しています。
工藤委員 事務局	第三保育所の長寿命化事業について、国庫補助等が当たる事業となりますか。 現在のところ、公立保育所の長寿命化についての国庫補助等はありません。
楠田会長	施設を維持していくためには、金銭面をはじめ相当な負担が発生します。効果的な施設管理を行いながら、官民を問わず、より良い保育環境を古河市に充実させて頂きたいと思えます。
事務局 楠田会長	(3) 認可外保育施設キッズスペース nino 古河店の公表について 資料に基づき説明 事務局からの説明が終了しました。
大高委員	資料 14 頁についての確認となりますが、これは利用児童に対し保育従事者数が不足していたとのことでよろしいでしょうか。
事務局	お見込みの通りです。その他、別紙「改善勧告の内容及び改善の状況」にある通り、この他にも多数指摘事項がございますが、保育従事者数が不足している点を特に危険視しています。
大高委員	保育従事者が不足しているなかで運営をしている現状に対し、設置者はこういった姿勢で応じているのですか。
事務局	設置者に対し複数回にわたり指導を行い、改善意向について聞き取りを行っております。その際の回答では前向きな姿勢を頂ける場合もありますが、実際には行動に移して頂けず、保育従事者が不足した状況のまま運営を続けてしまっています。
工藤委員 事務局	設置者は保育従事者の不足の原因は何だと言っているのでしょうか。 金銭的な面が大きく占めているとのことです。認可施設ですと施設型給付費を運営面に充てることが出来ますが、認可外保育施設にはそういった補助等はありません。しかしながら利用時間 1 分ごとに 10 円といった料金等の見直しを行う意向はないようです。
工藤委員	当施設の利用料金の設定を確認しましたが、採算を取ることは困難なのではと思います。料金設定が金銭的に不安定となっている要因の一つではと感じるところです。
友野委員	当施設を利用している方々は基準を満たさず運営をしている施設であることを知っているのですか。
事務局	公表と同時に利用者に対しても改善が必要な状況にあることを茨城県から通知をしております。その通知では県と市を問合せ先として記載していますが、市には現時点で利用者からの問合せは未だございません。
友野委員	もし事業停止命令等となった場合に、利用児童はその施設を利用できないこととなります

事務局	<p>が、その児童は待機児童として扱われるのですか。</p> <p>当施設を利用できなくなったからということで待機児童となってしまうことはございませんが、保育が必要となる場合には子ども福祉課にて相談を受け付ける体制を整えています。なお、特別立入調査時に利用していた児童は全て市外在住の児童であったため、その児童が古河市の待機児童となることはございません。</p>
事務局	<p>(4) その他</p> <p>事務局からの報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に市と保育施設が連絡を取り合えるコミュニケーションツールの導入を検討中です。市内保育施設に作業を依頼する場合には、是非ご協力をお願いします。 ・第2期古河市子ども・子育て支援事業計画に基づく令和5年度開設分の地域型保育事業の公募については、市や全国の状況から検討した結果、行わないこととしましたのでご報告します。
友野委員	<p>以前の子ども・子育て会議にて議題にあがった「ひなた保育園こが」の進捗状況について教えてください。</p>
事務局	<p>第2期子ども・子育て事業計画に基づき令和4年度開設分として公募により選定を行った小規模保育施設となりますが、開設に向け順調に進んでおり、現在は事業者においてどのような施設にするか基本設計を行っているところです。</p>
工藤委員	<p>全国的に保育施設の突然の閉園が問題視されるなか、当施設は開所となつてすぐに撤退といったことにはならないようにしていただきたい。</p>
事務局	<p>公募により厳正な審査をしたうえで事業者を選定していますが、今後の認可申請の手続きのなかでも十分に確認をしております。また、当施設は小規模保育施設となり0～2歳が対象の施設となりますが、0～2歳の保育ニーズはまだ需要が伸びると見込んでいます。</p>
楠田会長	<p>保育施設を運営する方と話す機会があるのですが、全国的に児童の数が減少していることもあり、経営が難しくなってきた部分があるとお聞きしています。現在の保育を取り巻く状況を十分に考慮していただきながら、慎重に保育の受け皿の調整を行っていただきたいと思います。</p>
工藤委員	<p>保育従事者等エッセンシャルワーカーの新型コロナワクチン優先接種について、現在キャンセル分のワクチン接種ではご対応をいただいているところですが、今後の対応としてなにか検討している事項はございますか。</p>
事務局	<p>古河市では65歳以上の方を対象にはなもも体育館と市内4か所の医療機関でワクチン接種を行っています。また、今週には19か所の医療機関での接種を開始したほか、60歳から64歳の方についてもクーポンを配布予定となっており、よりいっそうワクチン接種を加速させているところです。ご質問の保育従事者等エッセンシャルワーカーの優先接種に</p>

については、とねミドリ館に設置予定の茨城県による大規模接種会場で実施できないか市コロナワクチン対策室と茨城県で調整中とのことですが、未だ茨城県において方針の決定はされていないと話を伺っております。

【 閉 会 】